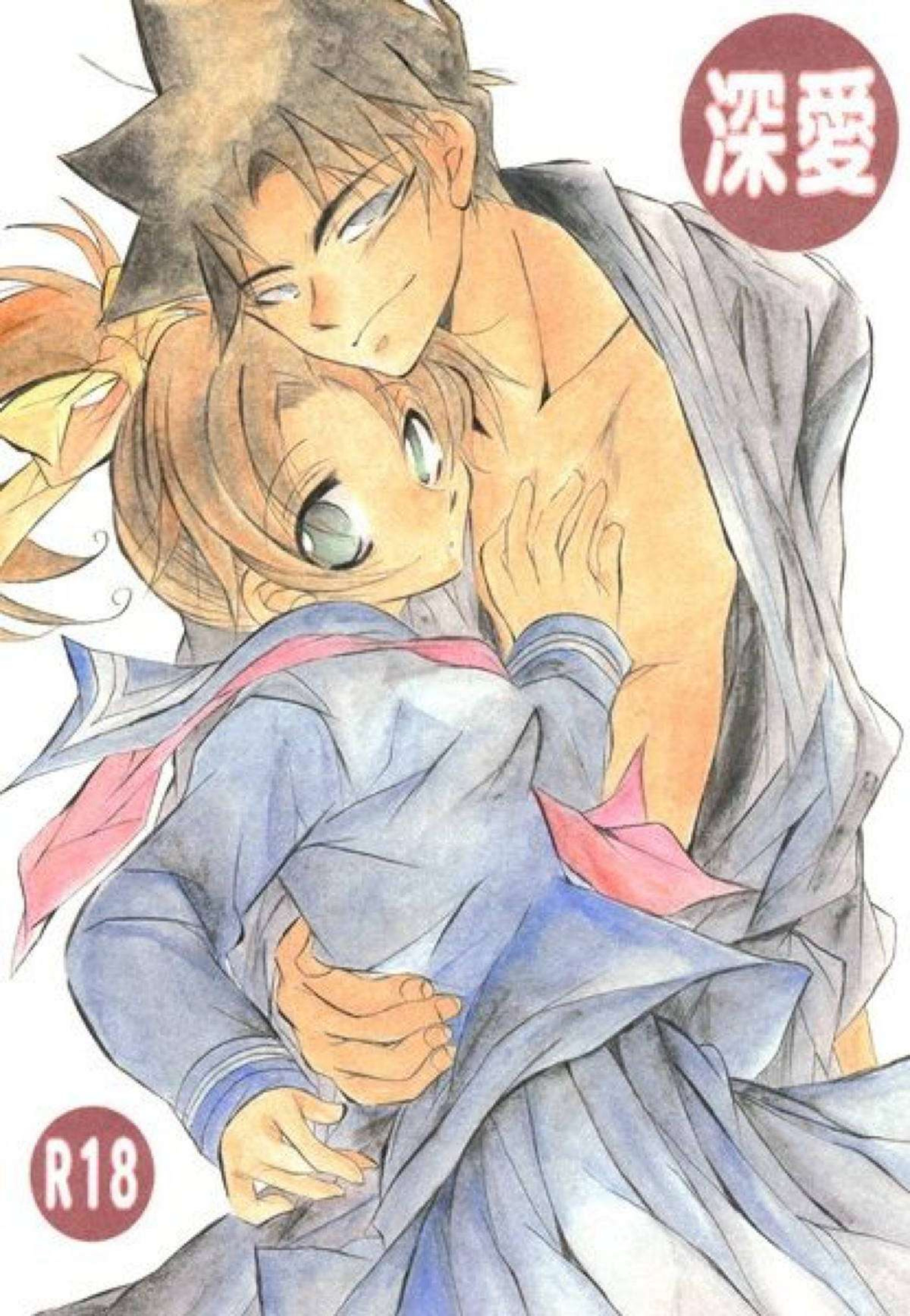


深愛



R18



# 平和



# R18

ラゲラゲ  
いちかいちか  
平和が  
まじいよ

ちか  
まじいよ

そのまじいのは  
平和が原因やろ

平和が原因

「なあ  
この世の平和を  
平和が原因やろ  
やろ」

アキラ  
びつびつやろ  
平和が原因やろ

なんせ  
平和が原因  
平和が原因  
平和が原因

はい  
はい  
はい  
はい

こんな  
平和が原因  
平和が原因  
平和が原因

平和が原因  
平和が原因  
平和が原因

平和が原因  
平和が原因  
平和が原因

平和が原因  
平和が原因  
平和が原因

平和が原因  
平和が原因  
平和が原因

平和が原因  
平和が原因  
平和が原因



# ※ ATTENTION ※

- ✓ 恋人同士 平和
- ✓ かなり崩壊してまゐる  
平次. 和葉両方とキ.

## 少女マンガが どす。

- ✓ とっても少女マンガに正お音音どす。
- ✓ 平次が どす。 とっても どす。 可愛い男どす。

※ マニガが 78パーセントおします。

※ アナログ原稿スキャンしたものです。  
セリフ等 どす。 とっても読みにくいどす。

# R18

7年前の頃の絵が今とちがうと  
思っています。

以上 本誌両方 読んでください。





服部くん  
大事件やっ！



和葉が…  
和葉が  
犯されそうに  
なっとるっ！

ほらこの間  
和葉に告った  
一年の子が  
また和葉に  
ちよっかい出して  
来たんよっ！

覚えておるやろ？  
しつこく  
告った子！

十一年か  
今年







やからなあ？

アタシには  
平次が居るって  
なんべん言えば  
分かるん？

付き合ってるんよ？  
知つとるやろ？  
服部平次！

あんな色黒男  
どーでもえーです！  
俺の眼中に  
ないです！

俺、遠山センパイを  
思う気持ちは  
あの男に  
負けないですから！

一目会った時  
俺ん中で  
ビビッと  
キタんです！





あの時の  
笑顔がめっちゃ  
可愛くて  
忘れることが  
出来ません……!

あー天使の微笑が  
可愛すぎる



平次に向けた  
とびきり笑顔に  
ときめいたアホな奴

あんなに  
可愛く  
笑った奴  
初めて見た

ぶちキレた  
平次はこっつ怖いぞ?

大丈夫です  
今度は勝つ  
自信あります!

この間かて  
平次にこっぴどく  
やられたやろ?

そんなことより  
こんな所を  
平次に見られたら  
半殺しにまた  
あつてまうぞ?







え...  
もう来たん?  
早すぎ...  
しかも  
キレとる...

さらに  
竹刀まで  
持つとるし...



...平次?

...へ...

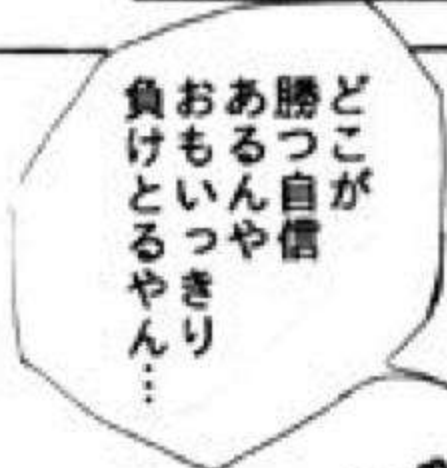


ちよつはよ  
逃げんと  
平次が...

...へ?









また  
こいつに  
ひっかかりおって...

ちゃうもん  
アタシには  
平次が居るから  
無理やって  
断ってたここに

ぶち切れた  
平次が来て  
瀨死に  
しちやっただじゃ  
ないのもう!

かまうな  
言うたるアホ

志士

ほろ

44  
100  
RUMI 1870  
100  
100

見てみー  
あのありさまをっ!  
ビクビク死ぬ  
寸前やん!

まじか(笑)

ドクドク

ドク

加減と  
いうものを  
知らんの?

アホ  
これでも  
加減した方じゃ

どこがや  
二度も  
瀨死に  
しおって...

100  
100

100





それよりおま...  
どこが  
触られたんじや  
ないやろな...?

おま...  
おま...  
おま...



さ...  
触られてへんて...

ホンマか?  
無理やり  
されてへんやろな?

お前はホンマ  
隙だらけやし

やからあ...



アタシに  
触れてええのは  
平次だけやもん...

平次にしか  
触れさせ  
へんもん...





遠山  
センバァーイ...



何回目や  
告られて  
付きまとわれては  
オレが圧力  
かけてんの

ちゅーか  
年下の野郎どもに  
やたら人気あるよな  
お前は...

.....



分かったやろ？  
アタシには  
平次が居るん...

アタシに手出すと  
平次からの  
天誅が  
下るよって...

次はあの世  
行きやで？  
死んでまうで？  
ええの？

ちよっと待て  
なんや  
その言い方は

ホンマの  
ことやん

そー  
やけど

びん

トコ...

トコ...





怖い人。↓

ごめんな?  
怖い彼氏が  
居るんよ?

オイ  
コラッ!

こんな  
色黒男の  
どこがええんですかっ  
目つきは悪いし  
口も悪いし  
ガサツやし  
エロそうやし  
全身全て真っ黒  
くろすけじゃ  
ないですか!

木下の子を  
木下隊でやるの?

そのまんまや

活

復

んご...



全部が好き...



ふうふうふう

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~



不器用なところも  
強引なところも

優しいところも  
全部…全部…

平次が好き…



こいつはなにか？  
オレだけのしか  
見てへんのや

オレだけの  
女なんや  
見とれアホ  
分からせたる…

………っ？





んっ

…平…



んっ

んっ

んっ

平…っんうっ



解き明かしてあげよう

まやぶ

平次 やめっ

ちょっとおじつとしかんかいと

んっ

んっ  
んっ  
んっ





んっ  
んふう  
んう

いつもみみたいにもっと絡ましてみい...  
してるやろ?

そやかてみんな見てるよお?

く...苦しい...んう

んう

んっ



わざと見せ付けとるんやろーが

んふうっ

んっ

んうっ

平...じ...

んうっ

んーっ

んーっ

んうっ











平次は  
自分見失うと  
何するか  
わからへんとこも  
怖いけどな...

あん?

アタシに  
えっちーことして  
止まらへんように  
なるやろ

そうさせるのは  
和葉が原因やろ

アタシが悪いん?

そ。全部  
和葉が悪い

平...じい?  
ま...またあ...んう  
んう...っ

ホンマ  
よく吸い付く

また  
いちやいちゃと...



俺は認めませんっ

ペ  
叩

こんな色黒男が彼氏なんて認めないっ

ええーいいい加減に離れろっちゅーの!



遠山先輩今日はこの辺で撤退しますが俺は認めませんから!

……は?

またアタックします!

ちょ……っ

おん!



なんやあいつはっ今手廻ったやる手を!

くそっちゅー以上のこと見せ付けないとアカンのかこれはっ

なんでそうなるんや







平次  
ビリビリ  
してんなあ…

あれから  
アタシのこと  
守るように  
ずっと傍に居る…

ホンマ独占欲  
強いつて言うか  
嫉妬深いつて言うか…

なあ  
アタシは大丈夫やで？  
言い寄って来ても  
かまへんし…

イライラ

アホ  
あいつまだ  
諦めてへんやろ

お前に  
手出すつもりや  
少しは  
危機感もてや

やかちあー







あっちゅー間に  
オレに抱かれる  
やんけ

いっつもオレに  
押し倒されとるやろ  
お前…



お前の  
合気道なんて  
使い道あらへんわ  
ドアホ

お前は女やで？  
いざって時に  
男の力に  
勝てるわけ  
ないやろーが



そ…それは  
平次やから…

アタシかて  
抵抗しないって  
ことで…な？

ほー…  
そうなんや？

…アカッ  
この目は  
スイッチオンの  
合図！

キラ  
ヤ  
〜レ





て…抵抗？

…は？

ほんなら抵抗してみ



ホンマ大丈夫やから

やからなアタシはアタシで自分の事はちゃんと守るからっ



んふっ  
んう…っ  
…平次っ  
やあ…っ

かぐ  
かぐ

んっ  
ん——っ  
んっ



平…？  
んう…う

してみ…っ

や…んうっ…





はっ

はっ

そやかて  
平次の力が  
強すぎ  
なんやもん…っ

アホ…  
これでも  
手加減して  
るんやで  
オレ…

ぜんぜん  
自分守つとらん  
やないか…  
されるがまやん

やから言つたろ  
お前には無理や



ちょ…平…

なんや  
やつぱり  
濡らしとるやんけ…

下着べつとり  
させとるやん…

や…っ





コレなんや？  
ぶつくり  
しとるで？

へえじい…

あいつに  
こんな風  
にされたら  
同じよう  
に濡らす  
んか

平次…  
怖い…



…中に  
指入れ…

すっげ汁▼

和葉のココは  
正直に  
なっとるやんけ

んあっ

平次…  
なあもうやめっ









あっ

はっ

あっ

んはっ

ああっ

あああっ

正解  
たまらんわ  
その声…



なんや  
イってもうたんか

あ

あ♡

はっ…

ホンマ  
感じやすい体  
しおってからに…

オレのキスだけで  
すぐ濡らすしな  
お前は…

はあ

楽しむの  
やめてやあ…

アホ…お前に  
欲情したアイツが  
こんなことしてきたら  
お前なんか  
あっちゅう間に力で  
押さえ込まれるって  
教えとるんやないか

なんやの  
それ…







やからもっと  
危機感もてやって  
言うてんのや

自分守るなんて  
お前には無理や  
お前守るんは  
オレが…

……っ

…和葉?



平次以外の人での  
想像なんかせんでや…

こんなこと  
平次以外の人なんか  
させへんもん…

そんなこと  
分かつとるくせに  
なんでこんなこと  
するんや…

アホ…

アホオ…

か…  
かず…?



平次がなんかまじりまじりまじり



き...  
嫌いって

うるさい!  
自分守るのに  
物投げるんも  
有りやもん!  
効果的っ!

なんや  
それは...!



ちょ...っ  
かす...?

おまっ  
投げるなや...っ

ちょっ  
ホンマ  
やめんかい!

うるさいっ!  
嫉妬に狂うと  
えつちなこと  
しよるの  
いい加減に  
してや...っ!

いっつも  
平次そうやんっ  
半分楽しんでるし

アタシのこと  
そんな  
信じられへんなら  
ホンマ浮気  
したるからね...っ!

ちょっ待て!  
浮気って  
なんや!















してへん…

平次が  
守ってくれたから…

ごめん…

ごめんな…?



しめ…

もー  
ええから  
泣くなや…  
泣かれると  
辛いわオレ…

ちゅーか  
なんでオレらが  
喧嘩せな  
アカンのや…



平次の嫉妬が  
一番の原因

あとヤラシーこと  
したせい

それやな  
すまん…

な…  
手当て  
しなきゃ…  
保健室行こ?

えーよ  
大したことない

これ  
片付けな  
アカンやろ



和葉？

血の味が  
する…

当たり前やろ  
もうええから  
大丈夫やから

大丈夫や  
ないもん…っ！

こんな  
血が出るとるのに  
舐めても  
舐めても  
血が止まらへんよう  
深く切つとる…

和葉？  
ホンマ  
大丈夫やて

必死やな…  
たく…

まだやもん…

















わかつとる  
和葉の  
言いたい事は...

って...

おま...

ホンマ  
スイツチ  
入ったと  
ちやうか?

うん...  
へえじのせい...



平次に  
ちゅーされると  
体の芯が  
熱くなって  
まうんやもん...

力が入らなく  
なってもーて  
もつとして欲しく  
なつてまうんやもん...

ぽんぽん

ぽんぽん

.....  
うん



なんや...  
ホンマに体  
疼いてるんか...

しやーないなあ...

は



どれ  
見せてみ?

……っ

えー感じに  
べつとり  
しとるやないか

まー…さつき  
イツたばかり  
やからなあ

平…  
ひ…お…っ

オレのちゅーだけで  
またべつとり  
濡らしてホンマに…

和葉のココは  
ホンマ  
ヤラシすぎや

なに  
恥ずかしがってるん  
今更…

ココ弄って  
欲しかったんやろ?

平次…っ

あっ  
んあんっ

あっ

ああっ

んあんっ





気持ちええか…  
腰動かしとる

やって  
平次の舌…

とっぴか…

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

平次の舌が  
アタシの中で  
動いて気持ちいい…



探してる本  
どこに  
あるん？

あっち  
あっち…

ん…はんつ

えーよ  
このままで

なあ…  
誰か来よったよ？

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



ここ奥の場所で  
視覚に  
なっとって  
見えへんし

滅多に人が  
来る場所でも  
あらへんから  
大丈夫やて

そ...そやかて...

声我慢  
出来へんか?  
ごつつよがってる  
もんなあー和葉

.....っ



ちゅーか  
このヤラシー音が  
聞こえてまいそう  
やけどなあー



...我慢しとる  
可愛ええ...





やけど  
コレ我慢  
出来るか？  
この奥とか…



ホンマ  
可愛ええな…  
たまらん…

ちよおと  
弄っただけで  
すぐ鳴きおる  
くせに…



辛いやる？  
ええよ…  
すぐイかしたる

へえじ？











んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

ンッ

ンッ

…イッた？

もっ、  
ずるいよあ……

…はぁ……

……んっ  
んっ

ンッ

ンッ

んっ

んっ



なにがやねん  
和葉が辛そう  
やったから  
はよイかせて  
やったる

何言ってるねん  
また楽しんでた  
くせにーっ！

あ、  
わかって  
もーた？

平次の  
ヤラシ一顔で  
わかります

しかも  
こんな  
おつきく  
なつとるし

ちよ...おま  
いきなり  
握るなや

なに？  
してくれんの？

してほしーって  
顔やんそれ...

あー  
やけどはよ  
終わらせるなら

...平次？

直接  
和葉ん中で  
ええんけどな？

...はあ？







もっと腰  
降ろせて...

やって  
キツ...キ...

ちゅーか  
あんま声出すと  
聞こえるで?

そやかて  
平次の  
おつきくって...

キツ...

キツ...っんあ...

...

...

あっ

あーもう  
しやーないなあ

和葉...

...和葉...

...っん

こっち  
集中しろや

...んっ















んっ

ええで…和葉…  
ええ腰の動き  
しよる…

大興奮  
なんやけど  
オレ…

…はっ

…あっ

…はっ

…は

あっ



ほっ  
んっ

ほれもつと  
頑張ってみー

もうアタシ  
無理…

無理…っ

あっ

あ

あ

あ

あ



今さっき  
始めたばかり  
やる

もうちっと  
頑張れって

そやかて  
頑張ってるもん…

もつと激しく  
動かしてみ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

…はっ  
んっ









大丈夫か？  
おんぶしよか？



ちよおくと  
激しくオレが  
突き上げおったら  
何回も  
イキおってアホ



かあ



和菜の  
ヤラシー喘ぎ声  
聞こえてたかもな？



図書室で  
人も居ったのに…

歩けへんほど  
激しくしないでや  
もうー…



平次が  
悪いやんかー  
人が居るの  
わかってて  
アタシの反応  
楽しんでたくせにー

平次  
アタシ  
アタシ  
アタシ

したくて  
身体火照ったのは  
誰や

……  
アタシやけど……

遠山先輩？

ま……  
まさか……

いちゃいちゃな  
こと……











アタシのこと  
好いてくれるんは  
嬉しいことやけど

アタシには  
平次だけやもん…

なんべんも  
平次のこと  
言うてんのに…

わかって  
くれへんかったから  
あの子…  
傷づけちゃったかも…



アホ  
お前が心配  
することじゃ  
ないやろ

優しすぎるんや  
お前は…



ええか？  
アイツが近づいて  
来たらすぐ  
オレの名前呼べ  
ええな？

…呼んだら  
すぐ来てくれるん？







あれから二週間ほど  
経ったけど  
あの子はアタシの前には  
姿を見せなくなつた...

平次からののが  
効いたのかなあ...  
アタシのこと  
諦めてくれたのかも...

あゝ...  
あつたあつた

こんな平次に  
見せたら  
また大騒ぎ  
やろな...

ちよおりの  
怪我でも  
大げさに騒ぐし...

そう思って  
アタシもあの子の  
存在のこと  
忘れかけてたんやけど...

やけど...

遠山先輩









ホンマいつも  
傍に居たから...



一人になった時  
待ってたんや  
俺...

いっつも  
あの色黒男が  
遠山先輩の傍に  
居るから



先輩のこと  
守るように  
ずっと...



ちき...  
じつとじつと  
下さるって

いややっ  
やだやだ  
やだ—っ

俺に勝ってねえ—  
っ!





肌白いですね  
真っ白…

真っ赤に  
染めたく  
なるんですけど？

…っ



…っ

…んっ



あれ？  
こんなので  
感じてるんですか？  
可愛ええ…

もっ  
っ  
んっ

…へえじ…

……平次っ！









ドアホッ！  
オレを  
すぐ呼べって  
言ったらろっ！

……っ



怖かったろ……

……へえじ……



お前は  
オレが居らんと  
アカンのや……



あの……俺  
死にかけ  
なんですけど？  
無視ですか？

へえじい……







オレ以外の奴の  
付けさせたんか？

……あ……



アタシかて  
こんなん  
平次以外の人の  
なんか……っ



すっごく  
怖かったし……

や……やって  
強引やったし



……んっ

……んふっ  
へえじい……？

んっ



……んっ

んふうっ

んっ





へえじ…  
へえじい…

んっ

んう

…ん…

お仕置き  
したる…

んはっ



こんな  
胸クソ悪いわっ

オレので  
真っ赤にしたるッ

…平…ッ

お前も  
付けられてんな  
アホッ

ビレビレッ  
はっ

平次…  
痛いよお…

我慢  
しとけ









あ

そういうえば  
アイツ  
居ったの  
忘れてた

和葉に  
夢中ですっかり

もうー！  
恥ずかしいとこ  
聞かれた  
やーん！

見せつけで  
ちよーど  
よかったやろ

なく



それにしても  
生きた心地  
せーへんかったわ…

へえじ？

見たくないもの  
見てもーて…  
アカンやろ  
これは…

ごめんな？  
もうアタシに  
構ってくることない  
思うてたから…

お前が  
悪いんやない

オレも  
油断してたわ

他に  
触られたとこ  
あるんか？

んーん…  
大丈夫  
あらへん…

ナナ…  
ナナ…  
ナナ…  
ナナ…



平次の  
名前呼んだら  
すぐ来てくれた...

平次...

へーじ...

へーじ...

...和葉?

へーじ...

...アイツの  
匂いする...

匂い  
消さな...

...平次?

耐えられへん





……

……平次……

へえ……

……

……

……

へえ……

……

……

アタシも  
気持ち悪い……

平次ので  
いっぱい……

……

……



……



平次の匂いで  
いっぱい  
する……

……

……

……

……

鍵閉めとけば  
大丈夫や

……嫌か？

嫌やん  
嫌やん













あつ あつ

なあ  
アタシもう  
ムリッ……ム……

へえじ……

へえじい……

しやーないなあ  
もう限界  
なんか？

ええで  
オレの番やな

……ひゃあんっ



下から  
突き上げるの……

あん？  
こうか？

あつへーじそれ  
気持ちええ……

気持ちええよお……

あつ

あつ

はっ

あつ

あつあ

んあつ

あつあつ

もっと  
気持ちよく  
したる

……んあんっ





それすご...っ  
それ...それ...っ

もっと奥う...

そんなに  
気持ちええか

そうやらなあゝ  
和葉は子宮に  
あたるぐらい  
奥に突かれるのが  
好きやもんなあゝ

うん...うん...っ  
すきい...っ

なんか  
素直すぎる  
和葉可愛くて  
しゃべらない  
んやけど？



あ...あん

あっ

へーじ  
もっと...もっと  
おくう...っ

わーったって

ごっつ  
吸い付く...  
たまらんわ  
コレ...



ひやあんっ  
激し...っ

はげし...っ

このぐらいが  
ちょうど  
ええやろ

は

あ









やっぱ和葉の顔見ないとアカンわオレ...

んっ

んぶっ

んっ

んーっ



やあっ

変な顔しとるから見ちゃ嫌や

アホ隠すなて

嫌やって

とろけて可愛ええ顔しとるやんもつとオレに見せてみ



えー顔しとる

意地悪せんといてやアホお...っ

オレいつもこんなんやろ?

また激し...

んぶっ

んっ

んーっ







へーじっ  
イってま…

ああ  
一緒に  
イクで？

…和葉…っ

んうっ

んうっ

ん—っ  
ん—っ

んううう—っ

あははは  
あははは  
あははは

あっ

あっ

あっ

う…うんっ  
一緒にイクう…っ

あっ

あっ

んはっ

へーじっ

へえ…っ

…和葉っ  
もうイク…っ

アタシもっ

あははは  
あははは  
あははは

















そんなわけ  
ないやん…

なんや  
好いてくれる奴  
いなくなると  
寂しくなると  
ちやうやろな？



アタシは  
平次だけ  
おればええもん…

平次が  
アタシだけ好いて  
くれればええの…



…あん？

アタシのことも  
ええけど  
平次もモテるの  
忘れちゃアカン  
からね？







